

令和6年度 安全衛生表彰受賞者

沖縄労働局長賞

【優良賞】

株式会社 YKKAP沖縄（安全確保）

【奨励賞】

株式会社 仲本工業（健康確保(健康保持増進等)）

【功績賞】

津波 達也 建設業労働災害防止協会 沖縄県支部長((株)屋部土建 代表取締役会長)

【安全衛生推進賞】

蟻生 威志 建設業労働災害防止協会 沖縄県支部 安全指導者、同沖縄県支部北部分会事務局長
((一社)沖縄県建設業協会北部支部 事務局長)

仲尾 清栄 建設業労働災害防止協会 沖縄県支部 非常勤講師
(セーフティマネジメント開発(同)代表社員)

具志 哲 (公社)建設荷役車両安全技術協会沖縄県支部 巡回指導員、高所作業車運転技能講習講師
((株)佐久本工機 機販リース事業部サービスセンター係長)



一般社団法人沖縄県労働基準協会長賞

【優良賞】

金城電気工事 株式会社
株式会社 山中組
名護工業
株式会社 漲水整備
株式会社 双葉建機

【功労賞】

上間 修二郎 金秀鋼材 株式会社 安全衛生課 課長
大城 進 大城労働安全コンサルタント事務所 所長
山田 義晃 株式会社 伊藤園 沖縄名護工場 第三製造部 部長
平良 喜輝 株式会社 丸博建設 専務取締役
盛山 和行 石垣島製糖 株式会社 工務部 機械課課長代理

大会宣言

沖縄県における労働災害の発生は、8年連続で1千件を超え、令和5年の休業4日以上労働災害は、昭和47年以降で過去最多の1,467名となり、6名の尊い命が失われた。

本年においても、労働災害は増加しており、増加傾向に歯止めがかかっておらず、極めて憂慮される状況にある。

また、令和5年の職場における定期健康診断実施結果の有所見率は70.8%で、前年比1.3ポイント改善され、13年連続での全国ワースト1位を免れ、全国平均値との格差も1.9ポイント縮まったが、依然として高い状況は続いている。

沖縄労働局第14次労働災害防止計画では、死亡災害の5%以上の減少、死傷災害の増加傾向に歯止めをかけ減少に転じさせる、健康診断の有所見率の改善、の目標達成に向けて、計画的・効果的な対策に取り組むこととしている。

そのため、私たちは、自主的な労働災害防止活動を推進し、安全衛生意識の高揚と安全衛生活動の定着を図り、健康で安心して働ける職場環境づくりを進める必要がある。

本日の沖縄県産業安全衛生大会において「小さなヒヤリも 大事な気づき 声に出して 災害ゼロ」をスローガンとして、労働災害の撲滅と健康で安心して働ける職場環境を目指すことを、ここに宣言する。

令和6年10月11日

沖縄県産業安全衛生大会